

平成 30 年度ふじのくに医療勤務環境改善支援センター

第 1 回運営協議会意見

1 【今後の活動内容について（特定医療機関への集中的支援）】

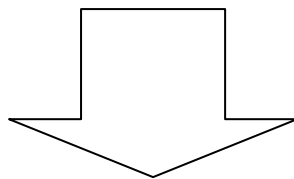
（委員からの意見）

- (1) 特定医療機関（モデル病院）の選定方法を考えなければいけない
→(県)まだ検討中だが、規模別、種別などで分類できればと考えている
- (2) モデル病院での取組に当たっては、現状の見える化（指標）ができないとアドバイザーの支援が難しく、また事務が大変になるので助成金などを検討できたら良い

2 【医療従事者の働き方改革に関する意見交換】

（委員からの意見）

- (1) タスクシフト、シェアと言われているが、タスクを減らすことも重要。
県から県内医療機関に対して、タスクを減らすメッセージ（例：委員会は 30 分、報告だけの会議ならばメールで等々）を発信していくことが必要では
- (2) 医療クラーク（タスクシフト先）のスキルアップに力を入れることが重要
- (3) センターとして勤務環境改善の取っ掛かりと最終ゴール（目標）をどのように設定するかを明確にすることが必要



次回の第 2 回運営協議会において、今回委員の皆様からいただいたこれらの意見に対する事務局案を提示し議論いただく。